

連珠っておもしろい

九段 河村典彦

● 第61回 ●

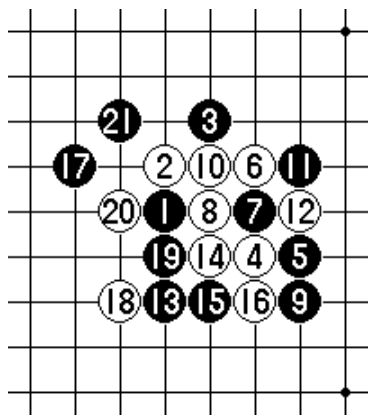
■ 総選挙

最近よく日本に出張しており、6月も8日から1週間ほど一時帰国することになった。それで、たまたま総選挙を見ることができた。念のため言っておくが、総選挙とは政治の話ではなく、AKB48の総選挙のことである。アイドル自体の興味はAKBからもいろいろクローバーZに移ってしまっただので、第三者的に見たことができた。なるほど、生で見ていると政治の選挙の方に順位速報がテロップで流れ、さながら選挙速報のようだ。結果はご承知の通り指原莉乃が1位を獲得した（注目していた名取稚菜ちゃんも圏外だったのがちよつと残念だった）。あまり真剣に考察するのも何だ

が、今回指原が1位を獲得したのは、選挙というものは現在の状況よりもこれらの期待値について評価されるということが大きな理由であろう。そういう意味では、指原の方が何でもありだし、何かやってくれそうという期待感があるのはわかる。ただ、今回上位5人の顔ぶれが昨年と同じであったので、やはり固定ファンのは力は強いと感じた。ものすごくこじつけになるが、指原的珠型と言えるのが溪月であろう。なにしろ定石でも難しいし、10題を打つ人もいる。つまり何でもありの珠型なのである（ああよかった、うまく収束できた・・・）

5月上旬、エストニアに行き、「カワムラカップ」に参加してきた。この様子は連珠世界に詳細に書いているので、ここでは前日に行われたブリッツ大会からご紹介しよう。お互い持ち時

間10分（しかもフィッシュモードではない）だったので、考える時間もない。溪月八題を指定されたので、とっさの判断で白4を打つ。黒5はチーム世界戦での講評で覚えていたが、実際打たれると困る。こんな面白8から勝ちだろ？と思ってしまう。黒9で納得。黒13と飛ばれた時に形を思い出した。結局黒21まで打たれ白としてしまった。面白くない形になってしまった。白18では単に20に辛抱しておく所だろうか。その後もつれたが、結局時間切れで負けてしまった。



■ 日本のいい所・辛い所

実はここ最近日本出張が多く、4月は約10日間、5月は3週間、6月も約10日間日本に滞在した。ここまですべて帰っているとドイツを忘れそうである。長く日本に滞在して、改めて日本の良さを実感できた。日本のいい所を挙げてみると、

① TVが面白い！

もちろん日本人のための番組なのだが、よく日本人好みの内容になっている。深夜枠のTVもマニアックだが面白い。

② よく歩く！

日本の通勤は辛い、実は結構それで歩いている。ドイツに来てからはほとんど歩かなくなつたので、体重がなかなか減らない。電車文化は歩く文化でもあるのだ。

③ 食べ物がおいしい！

日本に帰ると必ず牛丼を食べる。中華も美味し

いし、日本にいながらイ
タリアン、フレンチが楽
しめる。逆に、欧州のど
こに行っても寿司は高
価で尊重される。日本は
世界一食べ物がおおい
国だと実感する。

④ 自動販売機が豊富

日本はちよつと歩けば
どこかに必ず自動販売
機があり、飲み物なら簡
単に手に入る。コンビニ
も充実しており、お金さ
えあれば何でも揃う。そ
れに対し欧州は、基本的
にコンビニ、自動販売機
がなく、水1本買うのに
苦労する。

① 反対に、日本の辛い所は、 とにかく蒸し暑い！

6月に入って急に暑く
なったが、気温だけでな
く湿度も上がった。雨も
多い。だから冷房を入れ
ないと過ごすのがきつ
い。反対に欧州は気温が
上がっても湿度が上が
らないので過ごしやす

②

い。ただ、この6月は長
い冬の反動か、従来にな
く暑かった。
人が多い！
日本にいる時はこれが
当たり前だと思ってい
たが、東京や大阪周辺の
人口密度の高さは欧州
にはない。電車広告など
日本ならではの。そ
れだけ電車に乗る人も
多いということだ。

③

信号が多い！
人が多い所に関連して
いるが、ちよつと歩いた
ら信号にぶつかる。しか
も交差点あたりの信号
機の数が多く、お金の無
駄だと感じた。反対に欧
州は信号機の場合も数
も少ない。しかも歩行者
用信号は青信号の時間
が極端に短く、車優先社
会である。安全を取るか
効率を取るかであるが、
日本は安全という名の
もとにちよつとやり過
ぎの感がある。

まだまだ細かい違いはい
っぱいあるが、日本には日
本の良さがあがり、欧州には
欧州の良さがあがり、という
のが結論になってしまふ。
つまり、価値観の違いなの
である。

最近またパリに行ったの
だが、常連になってしまつ
たレストランがある。いく
ら価値観が違つても、料理
のおいしさには国境はない
このレストランは魚介類が
豊富で、名物は牡蠣メイン
の盛り合わせである。写真
を載せておこう。



日本人は勤勉でやさしい。
それを感じるのが入国時の
パスポートチェックの時だ
ある。日本は長く待たせる
のをよしとしないので（た
だ、行列に喜んで並ぶのは
理解不能だが）、係員が誘導
してすいている窓口へ誘導
するし、並んでいる人が多
ければ窓口の職員を増やし
てすぐに対応してくれる。
一方ドイツやイギリスなど
は、窓口にくら人が並ん
でいてもすぐには職員が増
えないし、来たと思つても
交替するだけである。1時
間近く並ばされる時もあり
いいかげんにしてくれと腹
が立つてしまふ。しかしこ
ちらの人はこういうことに
はがまん強い。というか、
あきらめている。こちらも
いわゆるお役所仕事には皆
辟易しているが、どうにも
ならないようだ。

ドイツに来てこれでは
3年。ようやく国民性の違
いが少しずつわかってきた。